

研究課題番号	3RF-2001
研究課題名	高防汚性と易原料化とを兼備する双性イオン型 PET の開発
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	関西大学
研究代表者名	河村 暁文

1. 委員の指摘及び提言概要

プラスチックのリサイクルにおけるボトルネックは材料の汚れ問題である。その課題解決に寄与するため、第2世代PET素材ともいえる双性イオンポリマー型のPET開発基礎研究に取り組み、将来性のある成果を挙げた。接着剤機能に関する成果や特許化も評価できる。得られた成果の原著論文を早く進めていただきたい。実装展開においては、化粧品や洗剤用の容器だけでなく他の素材に対するコーティングの可能性、VOC系接着剤に対する代替材としての可能性などが見込まれ、民間企業との協働についても期待する。並行して、リサイクル工程における対象容器と開発素材の分離の難易度や素材から溶出する成分の有害性の有無に関する知見の集積もお願いしたい。

2. 採点結果

評価ランク：S